

活動分野	緑のおもしろ講座【柏】		
タイトル	紅葉を楽しもう！ ～八柱周辺の散策～		
実施日時	平成30年11月25日（日）10時～12時30分		
実施場所	松戸市 八柱霊園		
受講者	18名	FIC会員他スタッフ	7名

**活動の内容 紅葉を楽しむとともに、普段気づかない不思議発見**

募集時のタイトル（上記）を「紅葉を楽しむだけじゃない自然観察、不思議みつけよう」に、また八柱周辺を八柱霊園に変えたことを説明して出発。まず赤い実をつけしかも白い雌花が数輪狂い咲きしているソヨゴについて名前の由来（風に戦えよぐ葉擦れの音から）を説明、ついで葉をライターであぶるとパチンとかん高い音にびっくり。葉の中に発生した水蒸気が表皮をふくらましてはじけた音で、ソヨゴの別名フクラシバ（膨らし葉）の由来。

ウバメガシの大木を見て、コウヤマキの並木へ。コウヤマキの球果（マキぼっくり？）の先端に数本の葉が生えているのを見つける。コウヤマキを見る機会も少ないしましてや球果をじっくり見ることも少ないし、こんなの初めての声あり。スギの球果（雌花）にも同じようなものが発生することを説明。

園内の紅葉は先の台風24号の影響で落葉や葉の痛みが激しく綺麗とは言えない状況。本来なら黄葉が見られるイチョウ並木も落葉が激しく金色のちひさき鳥は見られず。

ナンキンハゼやハゼノキはほとんど色づいておらずここも残念な思い。それでもナンキンハゼの実の蝋物質の燃焼実験を、見事に炎を上げて燃えました。次はこれまた狂い咲きしてかなりの花をさかせているシキミです。関東ではあまり見かけませんが、関西では仏事などで供花に使われます。全体が毒で毒物に指定されているものです。（中華料理の香辛料八角と間違えやすい実）最後に外国産のドングリ拾い、ピンオークの変わった葉とまん丸いドングリです。

紅葉はイマイチでしたが十数種の植物のおもしろい生態、不思議に触れたひとときでした。



ウバメガシの大木を見上げて



落葉したイチョウ並木



紅葉した数少ないモミジ



櫨紅葉も見られず



狂い咲きのシキミの花



本日より？